

建物名称	マールク新さっぽろ (新さっぽろ駅周辺地区 I 街区開発プロジェクト)	 <p>街区内のすべての建物とつながる 空中歩廊を中心とした複合開発</p>
所在地	北海道札幌市	
施工年	2023 年	
構造・構法・規模	R C造、S 造	
事業者名	大成建設株式会社	
設計者・施工者 (改修業者)	設計：I 街区設計チーム (大成建設一級建築士事務所、ネイ&パートナーズジャパン、ドーコン、フィールド) 施工：大成建設札幌支店、フジタ・大成建設特定建設工事共同企業体、大成・宮坂共同企業体、大成ロテック	
増改築・リフォームの種別	—	

**新築・増改築・リフォームのテーマ・特徴**  
 地方都市の駅前拠点の複合開発。商業、ホテル、集合住宅、医療施設のミクスْتُユースの開発により、にぎわいとつながりのあるまちづくりを行った。  
 コンパクト&スマートシティのモデルを目指し、エネルギーセンターのガスコージェネにより、温冷水と電気を効率的に供給。歩行者ネットワークと広場の整備によるウォーカブルなまちづくり、地域生態系に配慮した緑化を行い、エリアマネジメントにより共用部の管理運営を行っている。

採用された環境共生要素技術	省エネ	<ul style="list-style-type: none"> <li>街区全体でCO<sub>2</sub>35%削減をめざした、ガスコージェネのエネルギーセンター</li> <li>複合開発によるエネルギー消費の平準化と効率化</li> <li>BELS 最高等級 (二重サッシ、Low-E 複層ガラス、パネルヒーター、熱交換型換気機器、LED照明)</li> </ul>
	省資源	
	親和性	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域生態系の調査に基づく、生態系に配慮した緑化計画</li> <li>積雪シミュレーションによる雪庇の検証、風環境を緩和する針葉樹による防風植栽</li> </ul>
	健康快適	<ul style="list-style-type: none"> <li>積雪期も安全・快適に歩行できる空中歩廊とロードヒーティング (ウォーカブルなまちづくり)</li> <li>街の入口に2つの広場を整備して、賑わいと憩いのオープンスペース確保</li> <li>エリアマネジメント活動による様々な人のつながりの醸成と地域連携</li> </ul>

**先導事業・認定等の取得**  
 【集合住宅】平成31年度超高層 ZEH-M 実証事業 (BELS 認証による ZEH-M Oriented)  
 【エネルギーセンター】令和元年度 第2回 国交省、サステナブル建築物等先導事業



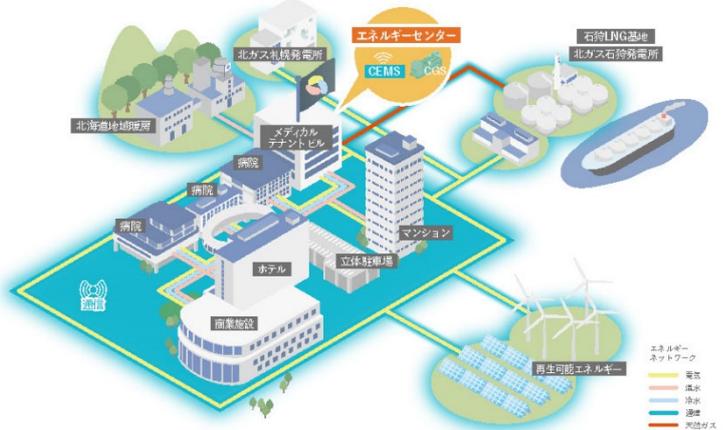
誰もが安心して快適に歩ける空中歩廊「アクティブリンク」



AI を駆使した CEMS で街区全体に電気・冷温水を効率よく供給



緑の連続性に配慮した広場と、エネルギーセンターが入る建物



環境共生要素技術を導入した効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>生態系に配慮した緑化による鳥や蝶の飛来</li> <li>安全・快適に歩行でき、病院のリハビリにも活用される空中歩廊</li> <li>空中歩廊や広場の計画段階からのワークショップ開催による人のつながりの醸成と、工事中・完成後にイベントに活用 (完成したばかりなので、省エネ効果については、検証中です)</li> </ul>
-----------------	---